

とうきょうすくわくプログラムって??

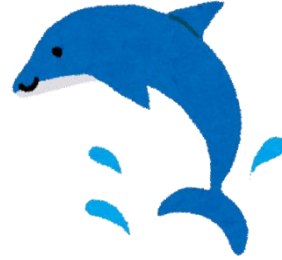
幼稚園・保育園で全ての乳幼児の

「伸びる・育つ（**すくすく**）」と「好奇心・探求心（**わくわく**）」を
応援する幼保共通のプログラムです。



「**すくわくプログラム**」を通じて乳幼児の心の育ちをサポート

★今年度のテーマは『音』



- ・対象クラス…いるか組（**3歳児**）

- ・テーマ設定の理由

歌や踊りに興味をもち、リトミックを楽しんでいる。

また、お友だちに興味をもち、一緒に遊んだり協力するようになってきている。耳から入ってくる音・音楽を保育者の働きかけによってそれぞれで違う表現を楽しめるのではないか。

- ・全**3回**の実施。

★ 1回目…ピアノの音・音楽を聞いて身体表現をしました。



- ・低い音を大きく鳴らすと「きゃー」「雷だー」と小さくなる、へそを隠す、隠れていました。

★2回目…ピアノの音を絵にしてみました。



- ・ピアノが鳴っている時は描いてOK。止まったら手も止めるリトミック要素も入れました。きらきら星を聞いて、「ぼくは赤と白」と固定概念なく表現しています。



- ・各グループの作品を見せ合いました。「宇宙にしたよ」「星もある」と子どもたちが解説して達成感を得ているようです。

★3回目…たくさんの楽器の音を探究しました。





- ・ひとつずつ楽器の使い方、音色を聞いてみます。
- ・ピアノの音（高低、階段、童謡）を聞いて、「これかな…」と似た音の楽器や同じリズムを刻んでいました。



・ウインドチャイムの長さがそれぞれ違うことに気づく
鉄琴の棒の先端の球によって音が違うことに気づく。
ギロをバイオリンに見立てて鳴らす以外の事にも気付きました。